

FILE No. 13
保健福祉部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2**の各課総括表をご覧ください。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 2

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
保健予防課(その1)	432		事業所健診等
	433		区民に対する一般健康相談
	434		健康診断書発行
	475		妊婦健康診査
	476		妊産婦歯科健康診査
	477		4か月児健康診査
	478		6・9か月児健康診査
	479		1歳6か月児健康診査
	480		3歳児健康診査
	481		神経芽細胞腫検査
	482		乳幼児歯科相談
	483		一歳六ヶ月児歯科健康診査
	484		三歳児歯科健康診査
	485		経過観察健診
	486		出産育児準備教室
	487		育児相談・講習会
	488		新生児訪問指導
	489		母子保健指導
	490		母子栄養補給品支給
	491		未熟児養育医療
	492	1	妊娠中毒症等医療費助成
492	2	医療費公費負担 育成医療	
492	3	医療費公費負担 療育医療	
510		大気汚染障害者認定	

次のページへ

保健予防課(その2)

FILE No. 13
保健福祉部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2**の各課総括表をご覧ください。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

2 / 2

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
保健予防課(その2)	511		光化学スモッグ被害対策
	512		公害学級
	513		乳幼児アレルギー健康診査
	514	1	ぜん息児水泳教室
	514	2	ぜん息児サマーキャンプ
	514	3	ぜん息児音楽教室
	515		井草森公園周辺環境問題
	516		予防接種
	517		健康被害救済
	518		感染症対策
	519		エイズ対策
	520		結核診査協議会運営
	521		結核患者保健指導
	522		結核医療費公費負担
	523		結核予防
衛生試験所	435		衛生試験所運営

前のページへ

保健予防課(その1)

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		事業所健診等				整理番号	432		細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課・全保健センター		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	447	
係名		保健係		上位施策名					NO		
予算事業名		保健所等維持運営		コード	40600	生涯を通じた健康づくりの支援					23
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		11年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地域保健法第6条第14項・同施行令・施行規則				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内の一定規模以下（労働者が30人未満）の小規模企業の従事者及び障害者施設入所者。		(2) 杉並区保健所設置条例				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		健診機会の少ない区内の小規模企業の労働者に対し、労働安全衛生法令に基づいた健康診査を保健センターに来所する形式で行う。				(3) 労働安全衛生法・同施行令・同施行規則 杉並区事業所健康診査実施要領				
	活動指標名(式)						(1) 健診受診者数				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		労働者の健康と安全が保持増進される。				成果指標名(式)					
						(1) 受診事業所数 / 8年度30人未満事業所数					
						(2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 小規模事業の労働環境を改善整備し従事者自身による健康の自己管理を行うことにより、感染症や生活習慣病の予防及び労働安全衛生の向上に寄与し、区全体の健康水準の向上が図られる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標(1)		人	820	2,500	2,362	2,400				
	活動指標(2)		所	216	200	213	220				
	成果指標(1)		%			0.95					
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,926	10,408	13,340	10,766				
	職員数(正規 非常勤)		人	2.50 0.00	3.80 0.00	3.78 0.00	4.20 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	22,683	34,477	34,296	38,107			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	0	24,609	44,885	47,636	48,873			
	単位あたりコスト ÷		円		30,010	17,954	20,168	20,364			
	財源	受益者負担分		千円	0	7,000	6,929	7,000			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		特定財源計 ++		千円	0	7,000	6,929	7,000			
差引:一般財源 -		千円	0	24,609	37,885	40,707	41,873				
受益者負担比率 ÷		%		0.0	15.6	14.5	14.3				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		以前は、巡回形式で実施していた巡回小規模企業健診や、保健所が許認可を持っている業種(理・美容等)を対象にした業態者(接客業)健診もあったが、現在では常勤労働者30人未満の小規模企業を対象に健診と結果説明中心である。受診している事業所の意識は、労働環境を含めた健診と捉える事業所は少なく、従業員の健診のみとして受診する事業所が多い。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		利用しやすい価格、検査精度が確保されており、安心して健診が受けられる健診受診体制の整備、健診の結果及び作業環境、作業様態などを総合的に評価し、適切な事後指導が実施してもらえるサービス体制の整備など。								
	今後の予測		労働行政側では近年、これまで対策が不十分であった小規模企業の健康確保対策に力を入れ始めており、平成5年度から全国347ヶ所の地域産業保健センター事業が、都道府県毎には産業保健推進センター事業が開始されており、これらとの連携協力が重要となろう。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区民に対する一般健康相談				整理番号	433		細番号			
所属部課名		杉並保健所保健予防課・全保健センター		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	448		
係名		保健係				上位施策名			NO			
予算事業名		保健所等維持運営		コード	40600	生涯を通じた健康づくりの支援			23			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地域保健法・同施行令・同施行規則					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 医療法・同施行令・同施行規則							
	区民		(3) 杉並区立保健センター条例									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		来所者の健康に関する相談を受け、必要な検査を行い、結果について説明・指導する。		活動指標名(式)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		個々の健康状態に合った指導・サービスの提供・紹介により、健康不安の解消・健康の保持増進・生活習慣の改善などができる。		成果指標名(式)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		区民の健康ニーズに見合った適切な保健指導(生活・栄養・運動)を行うことにより、精密検査や治療等が必要な方を医療や福祉サービス等に結びつけることで、区全体の健康水準の向上が図れる。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		人	838	845	650		617		650		
	活動指標(2)		回	141	119	120		120		120		
	成果指標(1)		%		100.8			73				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	23,679	5,541	5,460		4,466		4,839		
	職員数(正規 非常勤)		人	4.37	0.30	1.59	0.00	1.79	0.10	2.45	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	39,649	14,426	16,241		22,229		23,318	
		非常勤職員分		千円	882	0	294		0		0	
	総事業費 + +		千円	64,210	19,967	21,995		26,695		28,157		
	単位あたりコスト ÷		円	76,623	23,630	33,838		43,266		43,318		
	財源	受益者負担分		千円	12,191	6,037	2,000		1,094		2,000	
		国・都からの支出金		千円	0	0	0		0		0	
		その他特定財源		千円	0	0	0		0		0	
		特定財源計 + +		千円	12,191	6,037	2,000		1,094		2,000	
差引:一般財源 -		千円	52,019	13,930	19,995		25,601		26,157			
受益者負担比率 ÷		%	19.0	30.2	9.1		4.1		7.1			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		健康診断書発行を伴う健康相談として各センター週1回の体制で開始したが、平成11年度より診断書発行業務が杉並保健所1ヵ所での実施に変更になるとともに当事業は各センター月2回となった。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		成人健康診査後の再検査の場としての利用もできている。相談結果を診断書として発行してほしいという要望がある。									
	今後の予測		1回の相談者数が数人で、セカンドオピニオンを求めたり、相談内容も複雑化の傾向にある。来所者が増えれば時間内での対応は困難となる可能性もある。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		健康診断書発行				整理番号	434		細番号			
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	449		
係名					保健係		上位施策名			NO		
予算事業名					保健所等維持運営		コード	40600		生涯を通じた健康づくりの支援	23	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		23年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 13年度		(1) 医師法第19条第2項			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区保健所の設置等に関する条例					
	区内在住・在勤者で健康診断書を必要とするもの。				(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名（式）							
	毎週1回予約制で、健康診断書に必要な問診・検査等を行い、健康診断書を発行する。				(1) 受診者数 (2) 診断書発行枚数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名（式）								
受験・就職のために診断書の必要な区民に対し発行する。				(1) 受診者数 / 実施回数 (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
就職、受験に必要な診断書を発行するための事業なので上位施策との関連性が低い。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	人		2818	2809	2654	2600					
	活動指標(2)	枚	7086	3608	3000	3687	3600					
	成果指標(1)	人		56		72						
	成果指標(2)	%										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	7,086	15,995	15,504	15,683	15,804					
	職員数(正規 非常勤)	人	5.63 0.25	2.46 0.00	1.83 0.00	1.92 0.00	1.42 0.00	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	51,081	22,320	16,604	17,420	12,884	10年度については、事業形態が異なっていたので受診者数は把握していない。			
		非常勤職員分	千円	735	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	58,902	38,315	32,108	33,103	28,688					
	単位あたりコスト ÷	円		13,596	11,430	12,473	11,034					
	財源	受益者負担分	千円		8,350	10,753	8,968	10,743				
		国・都からの支出金	千円		0	0	0	0				
		その他特定財源	千円		0	0	0	0				
		特定財源計 + +	千円	0	8,350	10,753	8,968	10,743				
差引:一般財源 -		千円	58,902	29,965	21,355	24,135	17,945					
受益者負担比率 ÷	%		21.8	33.5	27.1	37.4						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	事業開始当初は、就職、受験等に必要な診断書を発行できる診療所が少なく、保健所に診療所機能が求められていたが、現在は医療機関の整備が進み、保健所の診療所としての機能は薄れている。平成10年度まで5センターで月2回実施していたが、平成11年度から杉並保健所1カ所で毎週実施に変更した。										
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	診断書の随時・即時発行希望。待ち時間の短縮。土・日・夜間の開設。										
	今後の予測	診断書発行が可能な医療機関が増加すれば民間医療機関への移行が進む。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		妊婦健康診査				整理番号	475		細番号			
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	492		
係名		保健係		上位施策名					NO			
予算事業名		妊産婦健康診査		コード	43400	生涯を通じた健康づくりの支援					23	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 母子保健法第13条 (2) 地域保健法第6条 (3) 杉並区妊産婦健康診査実施要領					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		1、妊娠届を出した妊婦(区民) 2、超音波検査については出産予定日において満35歳以上となるもの。							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		妊娠前期・妊娠後期分の健診を契約医療機関に委託して実施。妊娠届時受診票交付。					活動指標名(式) (1) 前期・後期(延)受診件数 + 超音波受診件数 (2)				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		妊婦の疾病を早期に発見することで母子の障害を予防し、健康増進に役立てる。					成果指標名(式) (1) (代)前期受診率(前期受診件数 ÷ 受診票交付件数) (2) (代)後期受診率(後期受診件数 ÷ 受診票交付件数)				
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 母子の健康を保持・推進することで生涯を通じた健康づくりに貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		件	7754	7611	7492		7725		7054		
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%	91.6	93.6	100		90.1		100		
	成果指標(2)		%	81.2	81.4	100		83.1		100		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	57,638	59,229	57,944		59,438		58,469		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.67 0.00	0.74 0.00	0.78 0.00		0.87 0.00		0.77 0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	6,079	6,714	7,077		7,894			6,986
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0			0
	総事業費 + +		千円	63,717	65,943	65,021		67,332		65,455		
	単位あたりコスト ÷		円	8,217	8,664	8,679		8,716		9,279		
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 + +		千円	0	0	0		0			0
差引:一般財源 -		千円	63,717	65,943	65,021		67,332		65,455			
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		母子保健対策の充実により、妊婦及び出生児の死亡は減少している。又出産年齢の上昇に伴い平成8年度より35歳以上の妊婦に対し超音波検査の項目が追加された。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		経済的負担軽減のために、無料受診の機会を増やしてほしいとの要望がある。									
	今後の予測		しばらくの間、少子化が続くことが見込まれるので、受診者数の大きな変化は無い。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		妊産婦歯科健康診査				整理番号	476		細番号						
所属部課名		保健衛生部保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	493					
係名				保健係		上位施策名			NO						
予算事業名				妊産婦等健康診査		コード	43800		生涯を通じた健康づくりの支援						
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		33 年度		根拠法令等						
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 母子保健法第13条 (2) (3)								
	区内在住の妊婦														
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)										
	出産育児準備教室（母親学級）の際、歯科健診及び歯科保健指導（口腔清掃等）を行う。				(1) 参加者数 (2)										
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)											
歯科健診及び保健指導を実施し、妊婦自身の口腔疾患を予防する。また、定期健診の必要を理解、実践するようになる。児の口腔疾患の予防と口腔機能の発育に関して適切な知識を普及する。				(1) 一歳六ヶ月児歯科健康診査でう蝕を有していた児の割合 (2) 一歳六ヶ月児歯科健康診査受診者で就寝時に授乳の習慣があるもの割合											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 母親が十分な知識を得ることで、生まれてくる児のう蝕の発生を予防し、口腔の機能発育に関して不安なく対応できることで母子の健康の保持増進に寄与する。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画		実績		17 年度				
指標	活動指標(1)		人	568		622		603		672		580	550	122.0	
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		%	4.2		4.9				4.3		4.0	4.0	93.0	
	成果指標(2)		%							29.4		28.0	26.0	95.2	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	568		523		534		524		554			
	職員数(正規・非常勤)		人	0.46	0.00	0.42	0.00	0.31	0.00	0.41	0.00	0.43	0.00	特記事項 成果指標 については12年度から導入	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,174		3,811		2,813		3,720		3,901			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	4,742		4,334		3,347		4,244		4,455			
	単位あたりコスト ÷		円	8,348		6,967		5,550		6,315		7,682			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	4,742		4,334		3,347		4,244		4,455				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		妊婦の意識が多様化してきたことにより、妊婦自身の口腔ケアと生まれてくる児の口腔疾患の予防ニーズが高まってきている。また、歯科医学の進歩により、具体的な予防方法が確立しつつある。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		核家族化により、妊娠中の様々な不安に対しての相談する相手が少なくなり、多様な知識の吸収の場としての期待が高まっている。												
	今後の予測		要求される内容がより細分化、専門化していくことが予測される。また、歯科健診については、かかりつけ歯科医での実施が増えていくことが予想される。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		4か月児健康診査				整理番号	477		細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	494	
係名		保健係		上位施策名					NO		
予算事業名		乳幼児健康診査		コード	43600		生涯を通じた健康づくりの支援			23	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		32年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 母子保健法第13条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内在住の4か月児とその保護者		(2) 地域保健法第6条8項				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		保健センターにおいて医師・保健婦・栄養士・歯科衛生士による健診及び保育・栄養相談				(3) 児童福祉法第18条の3				4か月児健康診査実施要領
	活動指標名(式)						(1) 受診者数				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		出生後の最初の健診として発育状態や疾患の有無について乳児の状態を把握する。 保護者の支援・不安解消				成果指標名(式)				(1) (代) 受診率(受診者数÷対象者数)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		乳幼児の健康の保持及び増進に役立つ				(2)					
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	3395	3352	3520	3534	3570				
	活動指標(2)	人									
	成果指標(1)	%	93.7	97	100	96	100				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	12,322	12,449	10,443	10,391	10,475				
	職員数(正規 非常勤)	人	3.99 0.00	3.85 0.00	4.15 0.00	3.51 0.00	4.80 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	36,201	34,931	37,653	31,846	43,550			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	48,523	47,380	48,096	42,237	54,025				
	単位あたりコスト ÷	円	14,293	14,135	13,664	11,952	15,133				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -	千円	48,523	47,380	48,096	42,237	54,025					
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	少子化核家族化に伴い地域での育児の孤立化が進んできている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	最新の医療情報・技術を持った医師に健診してほしい。ゆとりを持った健診をしてほしい。休日に健診をしてほしい。									
	今後の予測	母親への育児サポートの必要が増大する。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		6・9か月児健康診査				整理番号	478		細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	495	
係名		保健係		上位施策名					NO		
予算事業名		乳幼児健康診査等		コード	43600	生涯を通じた健康づくりの支援					23
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		49年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 母子保健法第13条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内在住の6・7か月児及び9・10か月児とその保護者		(2) 地域保健法第6条第8項				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		6か月・9か月の乳児に対して、都内の契約医療機関で受診できる受診票を交付し、生後6・7か月期、9・10か月期に各1回個別健康診査を行っている。				(3) 乳児健康診査実施要領				
	活動指標名(式)						(1) 6か月児健康診査受診者数				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		乳児の疾病・異常の早期発見及び保健指導を行い、健全な育成を期する。保護者の支援・不安解消				成果指標名(式)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		乳幼児の健康の保持と推進に役立つ				(1) (代)6か月児健康診査受診率					
						(2) (代)9か月児健康診査受診率					
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	3211	3123	3620	3262	3720				
	活動指標(2)	人	3056	2907	3520	3019	3720				
	成果指標(1)	%	91	90	100	90	100				
	成果指標(2)	%	87	84	100	86	100				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	43,413	41,616	42,616	43,242	42,661				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.87 0.00	0.37 0.00	0.56 0.00	0.38 0.00	0.22 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,894	3,357	5,081	3,448	1,996			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	51,307	44,973	47,697	46,690	44,657				
	単位あたりコスト ÷	円	15,978	14,401	13,176	14,313	12,005				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	51,307	44,973	47,697	46,690	44,657				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	少子化・核家族化に伴い地域での育児の孤立化が進んでいる。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	出生の減少により、対象者は少なくなっているが、受診率が高い。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		1歳6か月児健康診査				整理番号	479		細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150431	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	596	
係名 保健係				上位施策名					NO		
予算事業名 乳幼児等健康診査				コード	43600	生涯を通じた健康づくりの支援				23	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成			53 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有			平成 年度		(1) 母子保健法第12条					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他			区内在住の1歳6ヶ月児とその保護者		(2) 地域保健法第6条第8項					
						(3) 1歳6ヶ月児健康診査実施要領					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）					活動指標名(式)					
保健センターでは、歯科・保健・栄養相談・心理発達等の健診を行い、区内の委託医療機関では、内科的健診を行っている。					(1) 保健センター受診件数						
					(2) 医療機関受診件数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					成果指標名(式)						
身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期であるので、医師、歯科医師等による総合的健診を実施し、保護者からの育児に関する相談に対応することにより幼児の健全な育成を期する。					(1) (代)保健センター受診件数÷1歳6か月児の対象者						
					(2) (代)医療機関受診件数÷1歳6ヶ月児の対象者						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
乳幼児の健康の保持・増進に役立つ											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	3049	2813	3410	3022	2912				
	活動指標(2)	人	2737	2701	3410	2649	2912				
	成果指標(1)	%	89	85	100	87	100				
	成果指標(2)	%	80	82	100	78	100				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	25,094	24,382	23,420	22,820	23,266			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.93 0.00	3.00 0.00	3.10 0.00	3.04 0.00	3.39 0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	26,584	27,219	28,126	27,582	30,757			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	51,678	51,601	51,546	50,402	54,023			
	単位あたりコスト ÷		円	16,949	18,344	15,116	16,678	18,552			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円		1,222	904	1,132	982		
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	1,222	904	1,132	982		
差引:一般財源 -		千円	51,678	50,379	50,642	49,270	53,041				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		少子化が進み対象人口が減少している								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		「待ち時間が長い」等の苦情も出ている。								
	今後の予測		少子化・核家族化による母親の育児負担不安の増大及び孤立化した育児環境からの問題が増加すると思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		3歳児健康診査				整理番号	480		細番号			
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	497		
係名		保健係		上位施策名					NO			
予算事業名		乳幼児健康診査		コード	43600	生涯を通じた健康づくりの支援					23	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		36年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 母子保健法第12条 (2) 地域保健法第6条8項 (3) 3歳児健康診査実施要領					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内在住の3歳児とその保護者							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		各保健センターにおいて、医師・保健婦・栄養士・歯科衛生士・心理相談員による健診及び育児相談を行う。又、視覚・聴覚機能についての検診を実施している。					活動指標名(式) (1) 受診者数 (2)				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		身体・精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に総合的な健診を行い、疾病の早期発見、幼児の健全育成、保護者への育児支援を図る。					成果指標名(式) (1) (代)受診率(受診者数÷3歳児健診対象者) (2) (代)視聴覚検診要精検率				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 乳幼児の健康の保持・増進に役立つ。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績	計画		年度			
指標	活動指標(1)		人	2850	2855	2930	2938	3070				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%	88	89	100	88	100				
	成果指標(2)		%	4.4	3.2		4.6					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	15,732	14,625	14,294	13,571	14,067				
	職員数(正規・非常勤)		人	2.87	0.20	2.71	0.00	2.62	0.00	3.31	0.00	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	26,040	24,588	23,771	18,872	30,032		特記事項		
		非常勤職員分	千円	588	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	42,359	39,213	38,065	32,443	44,099				
	単位あたりコスト ÷		円	14,863	13,735	12,992	11,042	14,364				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円		1,523	1,357	1,435	1,330			
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	1,523	1,357	1,435	1,330			
差引:一般財源 -		千円	42,359	37,690	36,708	31,008	42,769					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		少子化核家族化に伴い地域での仲間づくりを支援し育児の孤立化を防ぐことが必要になってきている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		最新の医療情報・技術を持った医師に健診してほしい。ゆとりを持った健診をしてほしい。									
	今後の予測		母親へのサポートの必要が増大する。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		神経芽細胞腫検査				整理番号	481		細番号			
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	498		
係名				保健係		上位施策名			NO			
予算事業名				乳幼児健康診査等		コード	43600		生涯を通じた健康づくりの支援			
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		59年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 母子健康法第13条 (2) 神経芽細胞腫検査の実施について(昭和59年厚生省通知) (3) 東京都神経芽細胞腫検査実施要綱					
	区内在住の乳児(6か月児)											
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)							
6か月児に検査セットを郵送し、小児がんの一種である神経芽細胞腫の検査を行う。				(1) 検査者数 (2) 要精密検査者数								
意図(対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)								
小児がんの早期発見・早期治療により、乳児の健康の保持及び増進を図る。				(1) (代)検査率(検査を受けた者の人数)÷(区内在住の乳児数) (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				小児がんの早期発見・早期治療を促すことにより、乳児の健康の保持・増進に役立っている。								
区分		単位	10年度実績	11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
						計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		人	3203		3600	3331	3720				
	活動指標(2)		人	2	2			0				
	成果指標(1)		%	97	92		100	91	100	100		
	成果指標(2)		%									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,400		1,398		1,260	1,187	1,322		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.02	0.00	0.49	0.00	0.37	0.00	0.44	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,254		4,446		3,357	3,992	4,627	
		非常勤職員分		千円	0		0		0	0	0	
	総事業費 ++		千円	10,654		5,844		4,617	5,179	5,949		
	単位あたりコスト ÷		円	1,824		1,283		1,555	1,599			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0	0	0	
		国・都からの支出金		千円	5,873		5,576		5,832	5,799	5,989	
		その他特定財源		千円	0		0		0	0	0	
		特定財源計 ++		千円	5,873		5,576		5,832	5,799	5,989	
差引:一般財源 -		千円	4,781		268		-1,215	-620	-40			
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		少子化傾向にあるので、検査件数は減少しているが検査率は高い。昭和40年以降の実績や検査方法の改善を行い、行政が行う検査として一定の成果はあげているが、全国的に検査方法の評価が必要な時期になっている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測		対象となる乳幼児数は、引き続き減少することが見込まれる。また、検査の有効性について検討が進む見通しである。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		乳幼児歯科相談				整理番号	482		細番号						
所属部課名		保健福祉部保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	昨年度整理番号		499						
係名		保健係				上位施策名			NO						
予算事業名		乳幼児等健康診査		コード	43600	生涯を通じた健康づくりの支援			23						
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		23 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 母子保健法第13条								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				(2) 地域保健法第6条								
	1、4歳までの乳幼児とその保護者						(3)								
	2、歯科医療機関、保健センターから推薦された就学までの児とその家族														
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		1、歯科健診及び歯科保健指導（口腔清掃等）、予防処置 2、よい歯ファミリーフェスティバルの実施・表彰				活動指標名(式)									
						(1) 歯科相談受診者数									
						(2) フェスティバル参加者数									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		1、2、の活動を通して、対象者とその家族が適切な知識を得て、口腔疾患の発生、重症化を防ぐことができる。また、口腔疾患、口腔の機能発達について、不安を抱く保護者への助言の機会となる。				成果指標名(式)									
						(1) 三歳児歯科健康診査でう蝕を有しているものの割合									
						(2) 四歳でう蝕を有しているものの割合									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 健診機会の少ない乳幼児に機会を提供するとともに、適切な知識の普及を図り、う蝕発症と重症化を予防すること、保護者の口腔に関する不安、相談に助言を行う場となることで、幼児の健全育成に貢献する。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画		実績		17年度				
指標	活動指標(1)		人			5,334		6,500		5,076		6,500	4,000	84.6	
	活動指標(2)		人	26		38		50		38		20	30	166.6	
	成果指標(1)		%	25.5		21.1				21.4		21	20	93.0	
	成果指標(2)		%			32.1				37.3		35	33	86.1	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,486		7,488		4,910		4,882		5,012			
	職員数(正規・非常勤)		人	2.95	0.00	3.00	0.00	1.97	0.00	2.78	0.00	2.88	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	26,765		27,219		17,874		25,223		26,130			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	34,251		34,707		22,784		30,105		31,142			
	単位あたりコスト ÷		円			6,507		3,505		5,931		4,791			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	34,251		34,707		22,784		30,105		31,142				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		出生数の減少にともない、対象者は減少している。また、保護者の意識の変化から、相談内容の多様化と予防的なニーズの高まりがある。歯科医療機関での乳幼児の健診機会は増えているが、まだ十分ではない。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		予防的な健康教育や育児へのサポート、新しい知識を得る場として期待される。												
	今後の予測		少子化、核家族化による保護者の育児不安の増大、意識の変化による相談内容の多様化、細分化が予測される。また、かかりつけ歯科医による健診が増えることが予測される。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		一歳六ヶ月児歯科健康診査				整理番号	483		細番号				
所属部課名 保健衛生部保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	500				
係名 保健係		上位施策名						NO					
予算事業名 乳幼児等健康診査		コード	43600		生涯を通じた健康づくりの支援						23		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		53 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 母子保健法第12条								
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		1歳6ヶ月児とその保護者		(2)								
					(3)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		1歳6ヶ月児に対して歯科健診及び保健指導(口腔清掃等)を実施する。		活動指標名(式)								
				(1) 歯科健診受診数									
				(2) 歯科健診受診率									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		適切な知識を得ることでう蝕誘発性のある生活習慣を改善しう蝕発生を防ぐ。既にう蝕に罹患している対象は適切な処置・管理により重症化を防ぐ。口腔疾患の発生等に関し保護者は相談の場を得る事で育児不安を解消し健全な幼児の発育を期す。		成果指標名(式)									
				(1) 三歳児歯科健診のう蝕を有している児の割合									
				(2) 三歳児歯科健診受診者のうち好ましい保健行動をとっている児の割合									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		児のう蝕の発生と重症化を予防すること、保護者の持つ児の口腔に関する不安、相談に助言を行い、幼児の健全育成をはかることにより、健康の保持増進に貢献している。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		17	年度					
指標	活動指標(1)	人	3406	2978	3410	3020	3300	3466	87.1				
	活動指標(2)	%	89.2	91.8		91.1	93.0	95.0	97.9				
	成果指標(1)	%	25.5	21.1	22.0	21.4	21.0	20.0	93.0				
	成果指標(2)	%			30.0	32.1	31.0	30.0	94.0				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	6,983	6,914	5,512	5,453	5,877						
	職員数(正規 非常勤)	人	1.25	0.00	1.10	0.00	0.97	0.00	0.98	0.00	0.85	0.00	特記事項 成果指標 については、11年度以降に導入した。
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	11,341	9,980	8,801	8,892	7,712					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +	千円	18,324	16,894	14,313	14,345	13,589						
	単位あたりコスト ÷	円	5,380	5,673	4,197	4,750	4,118						
	財源	受益者負担分	千円										
		国・都からの支出金	千円										
		その他特定財源	千円										
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	18,324	16,894	14,313	14,345	13,589						
受益者負担比率 ÷	%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	住民の意識の向上にともない、予防へのニーズが高まっている。また、少子化が進み対象人口の減少がみられる。また、歯科医学の進歩にともない具体的な予防策が確立しつつある。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	保護者の意識の変化から、予防的な健康教育や子育ての不安に対するサポートが期待されている。最新の知見を得る場としても期待されている。											
	今後の予測	少子化、核家族化による保護者の育児不安の増大、相談内容の多様化が予測される。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		三歳児歯科健康診査				整理番号	484		細番号			
所属部課名		保健衛生部保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	501		
係名		保健係		上位施策名					NO			
予算事業名		乳幼児等健康診査		コード	43600	生涯を通じた健康づくりの支援					23	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		36 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 母子保健法第12条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		満3歳を超え、満4歳に達しない幼児とその保護者							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		3歳児に対して歯科健診及び保健指導（口腔衛生指導等）を行う。				活動指標名(式)					
							(1) 受診者数					
							(2) 受診率					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		適切な健康教育を受けることでう蝕等口腔疾患の発生を防ぐ。疾患の早期発見を行うと共に罹患者に対する適切な処置・管理により重症化を防ぐ。更に口腔疾患の発生等に関し相談の場を得ることで保護者の育児不安を解消し、健全な児の発育を期す。				成果指標名(式)						
						(1) 5歳児でう蝕のある児の割合						
						(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
児のう蝕等の発生と重症化を予防すること、保護者が持つ児の口腔に関する不安、相談に助言を行い、幼児の健全育成をはかり、健康の保持増進や、に貢献している。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績			17年度	
指標	活動指標(1)		人	2815	2850	3330	2917	3000	3143	92.8		
	活動指標(2)		%	87.3	89.2		91.1	93.0	95.0	97.9		
	成果指標(1)		%	59.3	56		60.2	53	50	83.0		
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,270	4,958	4,947	4,984	5,128				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.89 0.00	0.72 0.00	0.57 0.00	0.57 0.00	0.65 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	8,075	6,533	5,172	5,172	5,897				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	13,345	11,491	10,119	10,156	11,025				
	単位あたりコスト ÷		円	4,741	4,032	3,039	3,482	3,675				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	13,345	11,491	10,119	10,156	11,025					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		保護者の意識の変化にともない相談内容、健診への要望の多様化が見られる。また、歯科医学の進歩に伴い、具体的予防策が確立しつつある。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		より予防的な健康教育、子育ての不安に対するサポート、最新の知見を得る場として期待されている。									
	今後の予測		意識の変化、少子化、核家族化によって保護者の育児不安の増大、相談内容の多様化が予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		経過観察健診				整理番号	485		細番号						
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	502					
係名		保健係		上位施策名					NO						
予算事業名		乳幼児健康診査		コード	43600	生涯を通じた健康づくりの支援					23				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 母子保健法第13条								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 乳幼児経過観察健康診査実施要領										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		乳幼児健診及び保健相談等で身体及び心理発達面で経過観察を必要とする乳幼児とその保護者						(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		適切な期間において専門家、心理相談員及び栄養士並びに保健婦による診察・指導・相談等を実施している。						活動指標名(式)						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		乳幼児の適切な医療・療育への導入と専門職とのフォロー体制及び保護者への育児相談に対応することにより、乳幼児の健全な育成を図る。						成果指標名(式)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		乳幼児の身体・精神的発育・発達のフォローと疾病・障害者の早期発見を図ることに貢献する。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画	実績			年度				
指標	活動指標(1)		人			354		300		263		290			
	活動指標(2)		人												
	成果指標(1)		%			32.1				27.3					
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,167		4,408		3,805		3,605		4,213			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.07	0.00	0.86	0.00	1.14	0.00	1.02	0.00	1.28	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,708		7,803		10,343		9,254		11,613			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 + +		千円	13,875		12,211		14,148		12,859		15,826			
	単位あたりコスト ÷		円			34,494		47,161		48,895		54,574			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 + +		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	13,875		12,211		14,148		12,859		15,826				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		乳幼児医療の進歩により、大きな疾病や障害は管理されるようになったが、ボーダーライン児の相談及び情報過多による育児不安への対応が増加している。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		親自身の病院受診への心理的抵抗(自分の子供の障害を気持ちとして受け入れるのに時間がかかるため)もあり、経過を観察しながら専門機関へ受診することができ安心したとの意見がある。												
	今後の予測		自閉症や多動児及びボーダーライン児の相談や育児不安による相談が増加する。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		出産育児準備教室				整理番号	486		細番号							
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	503					
係名		保健係				上位施策名				NO						
予算事業名		母子健全育成		コード	43800		生涯を通じた健康づくりの支援				23					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		27年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 母子保健法第9条・第10条									
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		1 母親学級 主に初産の妊婦		2 パパ・ママ学級 主に初産の妊婦とその夫		(2) 出産準備教室実施要領							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		母親学級は、出産にむけた準備に関する講義・実習(妊婦歯科健診を含む) パパママ学級は沐浴実習と父親の役割をテーマに開催(年間8回の土曜開催もある)。				活動指標名(式)									
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		安心して出産・子育てできるように、母親同士の情報交換と、地域での仲間づくりをすすめることにより、育児の孤立化と育児不安を無くす。男性も育児参加するとともに、父親として自覚を持つ。				成果指標名(式)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		安心して出産・育児ができる環境づくりに貢献している。														
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度計画		12年度実績		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		人	736		835		1000		673		1000				
	活動指標(2)		人	1350		1380		1440		1357		1360				
	成果指標(1)		%	17.6		19.9		25		16.3		25				
	成果指標(2)		%							50.6						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,746		2,432		2,376		2,247		2,376				
	職員数(正規 非常勤)		人	2.72	0.00	3.15	0.00	2.82	0.00	2.73	0.00	4.04	0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	24,679		28,580		25,586		24,769		36,655				
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0				
	総事業費 ++		千円	27,425		31,012		27,962		27,016		39,031				
	単位あたりコスト ÷		円	37,262		37,140		27,962		40,143		39,031				
	財源	受益者負担分		千円												
		国・都からの支出金		千円												
		その他特定財源		千円												
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0			
差引:一般財源 -		千円	27,425		31,012		27,962		27,016		39,031					
受益者負担比率 ÷		%														
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		医療機関における同様の講座は増えているが、核家族化の傾向に伴い、地域の情報交換・仲間づくりは、益々必要となっている。平成9年度から、平日参加が出来ない父母のためにパパママ学級を各保健センターで開始している。													
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		土曜開催の希望が多い。(母親学級・パパママ学級とも)													
	今後の予測		情報交換や仲間づくりは、インターネット活用が可能である。一方でフェイス・トゥ・フェイスの関係づくりや実技指導の需要は、核家族化が進んでいくことで更に増加すると見込まれる。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		育児相談・講習会				整理番号	487		細番号					
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	504				
係名		保健係		上位施策名					NO					
予算事業名		母子健全育成		コード	43800	生涯を通じた健康づくりの支援					23			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50		年度				根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度				(1) 母子保健法第9条			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		乳幼児とその家族								(2) 母子保健法第10条	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		1 育児相談 身体測定及び相談。 親同士の交流 2 講習会 専門家による講演。 離乳食の情報提供。 調理実演。								(3)		活動指標名(式)	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		乳幼児及びその母親の健康保持・増進のため、保健婦・栄養士・歯科衛生士などの専門職が相談に応じ、必要な指導・助言を行うことにより育児不安を軽減する。また、母親間の交流・情報交換をすることで、地域での孤立化を防ぐ。								(1) 育児相談参加者延数		成果指標名(式)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		安心して育児にとりくめるための制度として貢献している。								(2) 育児講習会・離乳食講習会参加者延数		(1) (代) 育児相談対前年比率		
										(2) (代) 講習会对前年度比				
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		年度	年度						
指標	活動指標(1)	人(延)	1689	2521	2000	3200	2000							
	活動指標(2)	人(延)	1834	1991	1900	1964	1900							
	成果指標(1)	%		149.3		127								
	成果指標(2)	%		108.6		98.6								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,070	2,024	2,004	2,119	2,004						
	職員数(正規 非常勤)		人	2.62 0.00	2.93 0.00	2.66 0.00	2.70 0.00	2.93 0.00	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	23,771	26,584	24,134	24,497	26,584						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 + +		千円	25,841	28,608	26,138	26,616	28,588						
	単位あたりコスト ÷		円	15,300	11,348	13,069	8,318	14,294						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円		350	350	334	350					
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 + +		千円	0	350	350	334	350					
差引:一般財源 -		千円	25,841	28,258	25,788	26,282	28,238							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区全体として子育て支援への取り組みが進み、本事業と類似の内容が児童館等で行われるようになってきている。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		参加者の多くが「育児不安を軽減できた」との声を寄せており、概ね好評を得ている。また、開催回数や定員の増加についての要望も多い。											
	今後の予測		子どもを取り巻く社会環境からみて、育児の問題は、今後益々深刻化するものと考えられる。このため、乳幼児の絶対数は減少しても、育児相談等に対するニーズは増加していくと予測している。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		新生児訪問指導				整理番号	488		細番号				
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	505			
係名		保健係		上位施策名					NO				
予算事業名		母子健全育成		コード	43800	生涯を通じた健康づくりの支援					23		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		34 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 母子保健法第11条						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 地域保健法第6条								
	原則第1子で生後28日以内の新生児。28日以内の訪問が困難な場合は56日以内の乳児及び保護者の内希望するもの。		(3)										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)										
保健婦・指導員が訪問し、育児指導及び異常の早期発見・治療等についての指導を行う。		(1) 訪問件数(延)											
		(2) 第1児出生数											
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)											
出産直後の母体の精神的・身体的安定を図り、保護者の育児不安を解消するとともに、育児に積極的に関わられるようにする。		(1) (代)訪問件数(延) / 第一子出生数											
		(2)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 安心して育児にとりくめるための制度として貢献している。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度	年度					
指標	活動指標(1)	人(延)	897	954	950	885	950						
	活動指標(2)	人	2,108	1,994	2,100	2,160	2,200						
	成果指標(1)	回	0.43	0.48	0.45	0.41	0.43						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,333	3,391	3,452	3,138	3,562						
	職員数(正規・非常勤)	人	2.37	0.00	2.30	0.00	2.10	0.00	2.15	0.00	2.14	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	21,503	20,868	19,053	19,507	19,416					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++	千円	23,836	24,259	22,505	22,645	22,978						
	単位あたりコスト ÷	円	26,573	25,429	23,690	25,588	24,188						
	財源	受益者負担分	千円										
		国・都からの支出金	千円										
		その他特定財源	千円										
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	23,836	24,259	22,505	22,645	22,978						
受益者負担比率 ÷	%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	少子化、核家族化、地域連帯感が希薄になるなど、子どもや家庭をめぐる環境が変化し、育児不安の解消や、育児補完機能のニーズが増えてきている。平成11年から希望者への訪問が中心となった。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	「初めての子育てだが、子どもが小さくてまだ家から出られない時期の訪問なので助かる」 「もっと新しい子育てについての情報がほしい」											
	今後の予測	核家族化が進み育児不安解消のため、本事業の必要性は増加すると予測される。但し、希望者への訪問であるため、行政として本当に訪問が必要とされるケースで希望のない方への対応が遅れる事が懸念される。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		母子保健指導				整理番号	489		細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	506	
係名		保健係		上位施策名					NO		
予算事業名		母子健全育成		コード	45600	健康を支える仕組みづくり					40
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 母子保健法第10条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 地域保健法第6条第8項						
	生活保護世帯及び区民非課税世帯の妊産婦、乳幼児で健康診査を含む保健指導が必要なもの。		(3) 杉並区保健指導票事務取扱要領								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)								
保健センターが対象者に、医療機関で保健指導が受けられる受診票を交付する。		(1) 保健指導票受診票交付数(妊産婦)									
		(2) 保健指導票受診票交付数(乳幼児)									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)									
経済的に健診を受けるゆとりのない人達に対して、医療機関において保健指導の受診機会を与えることにより、母と乳幼児の健康保持増進を図る。		(1) (代)指導票交付数 / 妊娠届数									
		(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		低所得世帯の母子の健全育成を図り、保健医療体制を強化する。									
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	72	57	104	65	64				
	活動指標(2)	人	3	3	6	6	4				
	成果指標(1)	%	1.76	1.39		1.62					
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	200	229	397	241	231				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.20 0.00	0.27 0.00	0.27 0.00	0.14 0.00	0.14 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	2,450	2,450	1,270	1,270			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	2,015	2,679	2,847	1,511	1,501				
	単位あたりコスト ÷	円	27,981	46,995	27,372	23,250	23,457				
	財源	受益者負担分	千円		0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円		0	0	0	0			
		その他特定財源	千円		0	0	0	0			
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	2,015	2,679	2,847	1,511	1,501				
受益者負担比率 ÷	%		0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	制度の意義の変化はない。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	福祉事務所と保健センターとの連携により、窓口の一本化を望む。									
	今後の予測	経済的にゆとりのない母子の健全育成事業として、今後も制度の需要は変わらない。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		母子栄養補給品支給				整理番号	490		細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	507	
係名 保健係				上位施策名					NO		
予算事業名 母子健全育成				コード	43800	健康を支える仕組みづくり					40
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 母子保健法第14条						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 生活保護世帯、住民税非課税世帯、住民税均等割世帯、所得税非課税世帯に属する妊産婦及び乳児				(2) 母子栄養補給事業実施要領						
					(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)						
	母子栄養強化のため、妊産婦及び乳児に対して粉ミルクを無償支給する。				(1) 粉ミルク支給人員						
				(2)							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)							
粉ミルクを支給することで、母子の栄養状態が改善される。				(1) (代)粉ミルク支給人員 / 妊娠届数							
				(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 国民全体の栄養状態が向上したなかで当事業の意義はうすれている。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度	年度			
指標	活動指標(1)	人	24	26	30	22	30		73.0		
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		0.59	0.62		0.55					
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	362	232	271	136	246				
	職員数(正規 非常勤)	人		0.04 0.00	0.05 0.00	0.04 0.00	0.04 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	363	454	363	363			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	362	595	725	499	609				
	単位あたりコスト ÷	円	15,083	22,882	24,155	22,678	20,297				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	362	595	725	499	609				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	開始当初に比べ全般的に妊産婦や乳幼児の栄養状態は改善されており、支給人員は減少傾向にある。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	引き続き妊産婦の減少、全般的な栄養状態の改善傾向が続く見込であり、支給人員の減少が予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		未熟児養育医療				整理番号	491		細番号			
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	508	
係名 保健係				上位施策名				NO				
予算事業名 母子保健医療費助成				コード	44000		健康を支える仕組みづくり				40	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				33 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成 年度		(1) 母子健康法第20条					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				(2) 杉並区母子保健法施行細則第5条							
	出生時体重 2000g 以下等、身体の発育が未熟なまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた者。				(3) 杉並区未熟児養育事業実施要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)							
	申請を保健センター経由で受理し、医療機関・保護者に医療券を交付する。受給者管理を行い、医療費の支払いや負担金の徴収事務を行う。				(1) 養育医療受給者数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)								
未熟児に対し、出生後速やかに適切な処置を講じ、心身障害を防止し健康な発育を促す。				(1) (代)医療受給者数 / 出生数								
				(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
保護者の経済的負担を軽減することで安心して育児にとりくめる。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	人	78	78	80	79	80					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	%	2.2	2.3		2.2						
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	16,858	15,978	17,979	15,143	18,005					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30 0.00	0.10 0.00	0.15 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	907	1,361	907	907				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	19,580	16,885	19,340	16,050	18,912					
	単位あたりコスト ÷	円	251,024	216,478	241,749	203,168	236,404					
	財源	受益者負担分	千円	4,704	4,104	3,145	1,852	3,145				
		国・都からの支出金	千円	4,891	4,751	5,609	7,775	5,609				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 + +	千円	9,595	8,855	8,754	9,627	8,754				
差引:一般財源 -		千円	9,985	8,030	10,586	6,423	10,158					
受益者負担比率 ÷	%	24.0	24.3	16.3	11.5	16.6						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	医療技術の向上等により、超未熟児を含め低体重出生児の出生数は漸増している。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測	医療制度の充実や医療技術の進歩に伴い、低体重出生児の出生数は増加する見込みである。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		妊娠中毒症等医療費助成				整理番号	492		細番号	1	
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	509
係名 保健係				上位施策名				NO			
予算事業名 母子保健医療費助成				コード	44000		健康を支える仕組みづくり				40
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成			40 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有			平成 年度		(1) 母子健康法第17条第2項					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他			(2) 特別区妊娠中毒症等医療費助成実施要綱							
	妊娠中毒症に罹患している妊婦で、前年の所得税額が3万円以下の世帯に属するか、または入院見込み期間が26日以上の方。			(3) 杉並区妊娠中毒症等患者医療費助成実施要領							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名(式)							
申請を保健センター経由で受理し、申請者に対し医療費の自己負担額を助成している。			(1) 助成を受けた人数								
			(2)								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名(式)								
妊娠・出産に支障を及ぼす恐れのある疾病につき、診療を受けるために必要な援助を与え、健全な出産を促す。			(1) (代)医療受給者数 / 妊娠届数								
			(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 母性並びに乳児の健康の保持及び増進を図る。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	7	6	7	5	7				
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	%	0.17	0.14		0.12					
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,389	1,160	1,198	1,315	1,182				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30 0.00	0.10 0.00	0.15 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	907	1,361	907	907			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	4,111	2,067	2,559	2,222	2,089				
	単位あたりコスト ÷	円	587,271	344,550	365,564	444,460	298,471				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	4,111	2,067	2,559	2,222	2,089				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	妊婦数は減少傾向にあるが、申請者数は毎年3~10人の間で推移している。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	出産年齢の高齢化に伴い、妊娠中毒症の発症者数は増加の可能性がある。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		医療費公費負担 育成医療				整理番号	492		細番号	2			
所属部課名		杉並保健所保健予防課			コード	150531		連絡先 電話番号	4525		昨年度 整理番号		
係名 保健係					上位施策名					NO			
予算事業名 母子保健医療費助成					コード	44000		健康を支える仕組みづくり			40		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				22 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成 年度		(1) 児童福祉法第20条及び第21条の9						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				(2) 東京都育成医療及び養育給付事業交付金交付要綱								
	18歳未満の児童で、身体障害者福祉法の規定による身体上の障害を有する者又は将来障害を残すと認められる者で、手術等により確実な治療効果が期待できる者。				(3) 杉並区育成医療及び養育給付事業実施要綱								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)								
申請を保健センター経由で受理し、保護者に医療券を交付する。国保連・社保支払基金に対して事務処理委託料・扶助費の支払をする一方、東京都に対して負担金を申請している。				(1) 医療券交付件数 (= 医療受給者数)									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)									
身体に障害のある児童に対し、適切な治療を施し、障害の程度を最小限に抑える。				(1) (代) 受給者数 / 18歳未満の身体障害者手帳所持数									
				(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
障害の治療については、保護者にとっても負担は決して軽いものではない。当医療費助成制度は健康を支える仕組みづくりに大いに貢献している。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績	計画		年度				
指標	活動指標(1)		件			108	135	108					
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		%				56						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円			8,891	4,545	8,893					
	職員数(正規 非常勤)		人			0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円			907	907	907					
		非常勤職員分	千円			0	0	0					
	総事業費 + +		千円			9,798	5,452	9,800					
	単位あたりコスト ÷		円			90,725	40,387	90,744					
	財源	受益者負担分		千円			0	0	0				
		国・都からの支出金		千円			8,858	4,478	8,858				
		その他特定財源		千円			0	0	0				
		特定財源計 + +		千円			8,858	4,478	8,858				
差引: 一般財源 -		千円			940	974	942						
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度までは東京都における事業だったが、12年度4月から区に移管された。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		障害をもった児童が毎年どれだけ発生し、また、18歳までに完治する者がどれくらいになるかは予測が立てられるものではない。確率論的に見て、毎年同程度の出現率とみなすしかない。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		医療費公費負担 療育医療				整理番号	492		細番号	3		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号		
係名 保健係				上位施策名				NO				
予算事業名		母子保健医療費助成		コード	44000		健康を支える仕組みづくり				40	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		22 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 児童福祉法第20条及び第21条の9					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 東京都育成医療及び養育給付事業交付金交付要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		(3) 杉並区育成医療及び養育給付事業実施要綱									
	申請を保健センター経由で受理し、保護者に医療券を交付する。国保連・社保支払基金に対して事務処理委託料・扶助費の支払をする一方、東京都に対して負担金を申請している。また、この間療養生活に必要な日用品と学校教育を受けるに必要な学用品の給付を行う。		活動指標名(式)									
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名(式)									
結核にかかっている児童に対し、適切な治療を施す。		(1) (代)受給者数 / 18歳未満の新規発生患者数										
		(2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
結核の治療については、保護者にとっても負担は決して軽いものではない。当医療費助成制度は健康を支える仕組みづくりに大いに貢献している。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績	計画		年度			
指標	活動指標(1)		件			4	3	4				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%				12.5					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円			424	96	427				
	職員数(正規 非常勤)		人			0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円			907	907	907			
		非常勤職員分		千円			0	0	0			
	総事業費 + +		千円			1,331	1,003	1,334				
	単位あたりコスト ÷		円			332,825	334,433	333,575				
	財源	受益者負担分		千円			0	0	0			
		国・都からの支出金		千円			419	96	419			
		その他特定財源		千円			0	0	0			
		特定財源計 + +		千円			419	96	419			
差引:一般財源 -		千円			912	907	915					
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度までは東京都における事業だったが、12年度4月から区に移管された。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測		結核児童が毎年どれだけ発生し、また、18歳までに完治する者がどれくらいになるかは予測が立てられるものではない。確率的に見て、毎年同程度の出現率とみなすしかない。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		大気汚染障害者認定				整理番号	510		細番号			
所属部課名 杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	529			
係名 保健係		上位施策名						NO				
予算事業名 大気汚染被害対策		コード	45400		生涯を通じた健康づくりの支援				23			
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		47 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 東京都大気汚染に係る医療費の助成に関する条例						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区大気汚染障害者認定審査会条例								
	指定疾患のかかっている18歳未満で、都内に引き続き1年以上住所を有する区民					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 認定審査会において認定されたぜん息患者に医療券を交付し、都は医療費を助成する。					活動指標名(式)						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 疾病にかかった者に対して医療費の助成をし、健康障害の救済を図る。					成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか いつでも安心して医療を受けられる体制つくる。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績	年度			
指標	活動指標(1)		人	1,280	1,275	1,300	1,117	1,300				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%	100	100		100					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,378	1,979	1,490	1,302	1,477				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.69	0.72	0.46	0.40	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,537	6,260	6,533	4,174			3,629	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			0	
	総事業費 + +		千円	6,915	8,239	8,023	5,476	5,106				
	単位あたりコスト ÷		円	5,402	6,462	6,171	4,902	3,928				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0	
差引:一般財源 -		千円	6,915	8,239	8,023	5,476	5,106					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		月2回開催していた認定審査会を、12年度から1回とした。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		申請者の添付書類の簡素化									
	今後の予測		東京都において今後の認定制度の在り方についての見直しが予定されている。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		光化学スモッグ被害対策				整理番号	511		細番号	
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	530
係名 保健係				上位施策名					NO	
予算事業名				大気汚染被害対策		コード	45400		生涯を通じた健康づくりの支援	23
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区光化学スモッグ被害救急措置要綱					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区内で発生した光化学スモッグの被害者 及び施設				(2) 杉並区光化学スモッグ被害救急措置要綱の運営細則					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 学校等区内施設における光化学スモッグ被害に対処するため要綱を定め救急措置体制を整えている。被害者には東京都による医療費の一部負担もある。				(3) 東京都公害防止条例					
	活動指標名(式) (1) 対象施設数 (2) 光化学スモッグ注意報発令回数				成果指標名(式) (1) (代)医療費助成申請者数 (2)					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 光化学スモッグ被害が発生した時、杉並区医師会、杉並区、施設管理者の連携のもとに、その被害に緊急適切に対処する。				意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 緊急体制の確保や連絡体制の整備により、区内施設の光化学スモッグ被害に対する適切な知識の普及を図り、被害を最小限に止めている。、						
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		所	325	327	327	320	321		
	活動指標(2)		回	6	1		13			
	成果指標(1)		%	0	0		0			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	676	641	736	571	744		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.12	0.10	0.25	0.25	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,089	907	2,268	2,268		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	2,491	1,730	1,643	2,839	3,012		
	単位あたりコスト ÷		円	7,663	5,290	5,025	8,873	9,384		
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	2,491	1,730	1,643	2,839	3,012			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		学校、区内施設および区医師会による救急措置体制に変わりはないが、12年度より三宅島の二酸化硫黄による影響がみられる。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測		今後も光化学スモッグが発生することが考えられるので、発生時の危機管理体制の徹底をさらに図ることが必要である。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公害学級		整理番号	512		細番号			
所属部課名 杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	531	
係名 保健係		上位施策名			NO					
予算事業名 大気汚染被害対策		コード	45400		生涯を通じた健康づくりの支援			23		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		56 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 公害健康被害の補償に関する法律			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 公害学級実施要領					
	大気汚染による、ぜん息医療費公費負担制度の認定者及び受講希望者		(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名(式)							
	年2回杉並保健所でアレルギー専門医等を招いて、講演会を実施している		(1) 参加人数							
		(2) 実施回数								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名(式)								
患児及び保護者に対して、講演会を実施することにより、ぜん息等のアレルギー疾患に対する正しい知識、自己管理方法、万が一のぜん息発作時の対処方法等について習得を図る。		(1) (代)参加人数 / 事業の対象年齢に該当する受給者数								
		(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
ぜん息等のアレルギー疾患に対する正しい知識の普及を図ることに貢献する										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	人	81	57	80	7	80		8.8	
	活動指標(2)	回	3	3	2	1				
	成果指標(1)	%				1.7				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	180	117	103	10	138			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.69	0.58	0.50	0.10	0.05	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,260	5,262	4,537	907	454		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	6,440	5,379	4,640	917	592			
	単位あたりコスト ÷	円	79,511	94,374	57,994	131,043	7,396			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引: 一般財源 -		千円	6,440	5,379	4,640	917	592			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	各保健センターで実施していた学級を、12年度より保健所1ヵ所で開催するようにした。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	ぜん息及びアレルギー疾患に関する正しい知識と具体的な対応方法。同じ悩みを持つ友人や相談できる人との交流等。								
	今後の予測	切実な悩みをもつ人々たちにとって当事業への期待は大きなものがある。今後講師による講演だけでなく、グループワーク等、参加者同士の交流の場としての必要性が求められてくると思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	乳幼児アレルギー健康診査	整理番号	513	細番号		
所属部課名	杉並保健所保健予防課	コード	150531	連絡先電話番号		
			4525	昨年度整理番号		
				532		
係名	保健係	上位施策名	NO			
予算事業名	公害健康被害予防	コード	45600	生涯を通じた健康づくりの支援		
				23		
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	63	年度	根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成	年度	(1)	公害健康被害の補償等に関する法律第88条5項
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	(2)			
	4ヵ月健診及び1.6歳児健診時に来所した者で、アレルギー疾患がみられる乳幼児や相談を希望する者。					(3)
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 対象者に対し、専門医の診察及び栄養士・保健婦による相談・指導を実施している。					活動指標名(式)
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） アレルギー疾患を予防・改善及び保護者の不安解消と正しい知識の習得による生活改善を図る。					成果指標名(式)
(1) アレルギー相談受診件数						
(2)						
(1) (代)相談受診件数 / (4か月児健診 + 1.6歳児健診受診数)						
(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか アレルギー疾患の早期発見により乳幼児の健康保持増進を図り、生涯を通じた健康づくりに寄与している。						

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度				13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度					
指標	活動指標(1)	人		257		180						
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	%		3.79		2.58						
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,695	3,864	3,781	3,417	3,784					
	職員数(正規 非常勤)	人	1.51 0.05	0.85 0.05	0.72 0.05	0.72 0.05	0.94 0.00	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	13,700	7,712	6,533	6,533	8,529				
		非常勤職員分	千円	147	147	147	147	0				
	総事業費 + +	千円	17,542	11,723	10,461	10,097	12,313					
	単位あたりコスト ÷	円		45,615		56,092						
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	3,444	5,248				
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	3,444	5,248				
差引:一般財源 -		千円	17,542	11,723	10,461	6,653	7,065					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	年々、アレルギー疾患は増加傾向にあり、その背景には生活環境の変化が大きく影響している。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	アレルギー疾患の予防・適切な治療方法等の情報を要望する声が多い。										
	今後の予測	医療の進歩に加え、アレルギー疾患児の重度化予防のため、生活環境を含めた日常生活習慣改善へ向けた個人、家庭での継続的な取り組みを支援する事業のあり方が重要視されてくると予測される。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ぜん息児水泳教室				整理番号	514		細番号	1		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	533	
係名				保健係		上位施策名				NO		
予算事業名				公害健康被害予防		コード	45600		生涯を通じた健康づくりの支援		23	
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		2		年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 公害健康被害の補償等に関する法律 (2) 健康被害予防事業助成金交付要綱 (3)	
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		東京都の大气汚染に係る健康被害者に関する医療費助成に基づく被認定者又は慢性気管支炎・気管支ぜん息に罹患している4歳から小学4年生のうち希望するもの。					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				週1回(全10回)温水プールにおいて、医師による診察後、指導員による水泳技法等の実施指導を行う。		活動指標名(式)		(1) 参加者数		(2)	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				ぜん息発作を起こしにくい運動である水泳の実技指導を行うことにより医療的効果を向上させる。また、鍛錬の動機づけ、仲間との交流、保護者同士の情報交換を図る。水泳教室終了後も自分の体に対して自己管理できるような習慣をつけさせる。		成果指標名(式)		(1) (代)参加者/募集人員		(2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
体に対する自己管理や日々の生活習慣を見つめ直すきっかけともなり、これが生涯を通じての健康管理の習慣づけの基盤となる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績			年度			
指標	活動指標(1)		人	67	65	70	32	70				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%	94.6	98.2	100	94.6	100				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,635	2,677	2,949	1,630	2,947				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.25	0.15	0.21	0.21		特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,815	2,268	1,361	1,905	1,905			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	4,450	4,945	4,310	3,535	4,852				
	単位あたりコスト ÷		円	66,412	76,081	61,571	110,479	69,319				
	財源	受益者負担分		千円	33	32	35	16	35			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	1,746	1,723	2,786	1,598	1,719			
		特定財源計 ++		千円	1,779	1,755	2,821	1,614	1,754			
差引:一般財源 -		千円	2,671	3,190	1,489	1,921	3,098					
受益者負担比率 ÷		%	0.7	0.6	0.8	0.5	0.7					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		最近水泳がぜん息によいということが周知され、民間の施設でも受け入れられるようになり、利用する人が増え教室参加者が減少しつつある。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		参加したことにより、本人の自信や生活改善の動機づけになったとの声がある。									
	今後の予測		医療の進歩に加え、喘息児の重度化予防のため、生活環境を含めた日常生活習慣改善へ向けた個人、家庭での継続的な取り組みを支援する事業のあり方が重要視されてくると予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ぜん息児サマーキャンプ				整理番号	514		細番号	2								
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	533							
係名				保健係		上位施策名				NO								
予算事業名				公害健康被害予防		コード	45600		生涯を通じた健康づくりの支援		23							
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		3年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 公害健康被害の補償等に関する法律									
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		東京都の大气汚染に係る健康被害者に関する医療費助成に基づく被認定者又は慢性気管支炎・気管支ぜん息に罹患している小学4年生から中学3年生のうち希望するもの。						(2) 健康被害予防事業助成金交付要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				自然豊かな場での5泊6日の合宿生活を送り、療養指導やレクリエーション活動を行う。						活動指標名(式)				(1) 参加者数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				転地療養の実施により医療的効果を向上させる。また、鍛錬の動機づけ、仲間との交流、保護者同士の情報交換を図る。本人については、キャンプ終了後も自分の体に対して自己管理できるような生活習慣をつけさせる。						成果指標名(式)				(1) (代)のべ出席数 / のべ定員数			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												体に対する自己管理や日々の生活習慣を見直すきっかけともなり、これが生涯を通しての健康管理の習慣づけの基盤となる。						
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%								
					計画	実績		年度										
指標	活動指標(1)		人	53	55	56	53	56										
	活動指標(2)																	
	成果指標(1)		%			100	80.3	100										
	成果指標(2)																	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,529	5,487	6,445	6,313	6,601										
	職員数(正規 非常勤)		人	0.60	0.60	0.50	0.60	0.52	特記事項									
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,444	5,444	4,537	5,444	4,718										
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0										
	総事業費 + +		千円	10,973	10,931	10,982	11,757	11,319										
	単位あたりコスト ÷		円	207,034	198,742	196,098	221,826	202,124										
	財源	受益者負担分		千円	795	825	840	795	840									
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0									
		その他特定財源		千円	4,586	4,914	5,804	4,760	4,773									
		特定財源計 + +		千円	5,381	5,739	6,644	5,555	5,613									
差引: 一般財源 -		千円	5,592	5,192	4,338	6,202	5,706											
受益者負担比率 ÷		%	7.2	7.5	7.6	6.8	7.4											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成9年度より参加費(15000円)を徴収することとした。															
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		参加したことにより、本人の自信や生活改善の動機づけになったとの声がある。															
	今後の予測		医療の進歩に加え、喘息児の重度化予防のため、生活環境を含めた日常生活習慣改善へ向けた個人、家庭での継続的な取り組みを支援する事業のあり方が重要視されてくると予測される。															

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ぜん息児音楽教室			整理番号	514		細番号	3				
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	533		
係名				保健係		上位施策名				NO			
予算事業名				公害健康被害予防		生涯を通じた健康づくりの支援				23			
事務事業の概要	事業開始年度			○昭和 ●平成		8年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期			●無 ○有		平成 年度		(1) 公害健康被害の補償等に関する法律					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 健康被害予防事業助成金交付要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			東京都の大気汚染に係る健康被害者に関する医療費助成に基づく被認定者又は慢性気管支炎・気管支ぜん息に罹患している4～6歳の児童とその保護者のうち希望するもの。						(3)			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			音楽療法士の指導により、のびし歌・一息歌等の音楽療法を3日間集中的に実施している。						活動指標名(式)			(1) 参加者数
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			保護者に対しぜん息児の鍛錬のひとつとして複式呼吸や発作時の対処法を指導する。また、保護者同士の交流や情報交換の場とする。本人については、音楽教室終了後も自分の体に対して自己管理できるような習慣をつけさせる。						成果指標名(式)			(1) (代)のべ出席数 / のべ定員数	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか			体に対する自己管理や日々の生活習慣を見直すきっかけにもなり、これが生涯を通じての健康管理の習慣づけの基盤となる。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績			年度				
指標	活動指標(1)		組	36	36	40	15	20					
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		%			100	63	100					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	419	406	424	326	227					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.17	0.15	0.18	0.18			特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,542	1,361	1,633	1,633					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	2,234	1,948	1,785	1,959	1,860					
	単位あたりコスト ÷		円	62,044	54,123	44,624	130,609	93,007					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源		千円	742	741	443	756	227				
		特定財源計 ++		千円	742	741	443	756	227				
差引:一般財源 -		千円	1,492	1,207	1,342	1,203	1,633						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始時から参加希望者が少ない。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		医療の進歩に加え、喘息児の重度化予防のため、生活環境を含めた日常生活習慣改善へ向けた個人、家庭での継続的な取り組みを支援する事業のあり方が重要視されてくると予測される。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		井草森公園周辺環境問題				整理番号	515		細番号			
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	536		
係名				保健係		上位施策名				NO		
予算事業名				公害健康予防		コード	45600		生涯を通じた健康づくりの支援		23	
事務事業の概要	事業開始年度				○昭和 ●平成		10年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				○無 ●有		平成 12年度		(1) 井草森公園周辺環境問題に係る健康不調者医療費等助成実施要綱			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)					
	井草森公園周辺に居住する住民で、健康不調を訴える者				(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)							
1. 希望者に対して健康相談をおこない、症状に応じた医療機関を紹介する。紹介医療機関で受診した場合、初診料を助成する。 2. 今まで保健所に健康不調を訴えた者のうちその後の症状が不明な者に対して手紙・電話による追跡調査を行う。				(1) 医療費助成者数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 1. 症状に応じた適切な医療を受けることで健康不調の不安をとり除く。 2. 健康不調者の症状経過を把握する。				(2) 追跡調査数								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 健康不調の実態をあきらかにすることで、安心して生活をおくれるようになる。				成果指標名(式) (1) (代)症状を把握できた者の人数 / 追跡調査数 (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 健康不調の実態をあきらかにすることで、安心して生活をおくれるようになる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
						計画		実績		年度		
指標	活動指標(1)		人		19		18					
	活動指標(2)		件				81					
	成果指標(1)		%				40.7					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円		7,960		1,000		188			
	職員数(正規 非常勤)		人		0.50	0.00	0.50	0.00	0.80	0.00	特記事項 11年度事業費は、区内4地域での疫学的調査及びその解析を含む。	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	4,537		4,537		7,258			
		非常勤職員分	千円	0	0		0		0			
	総事業費 ++		千円	0	12,497		5,537		7,446			
	単位あたりコスト ÷		円		657,711				413,689			
	財源	受益者負担分		千円		0		0		0		
		国・都からの支出金		千円		0		0		0		
		その他特定財源		千円		0		0		0		
		特定財源計 ++		千円	0	0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	0	12,497		5,537		7,446				
受益者負担比率 ÷		%		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年3月、都は杉並中継所周辺における健康不調の訴えが平成8年に集中的に発生したことについては、その主たる原因は杉並中継所の排水中の硫化水素によるものと判断した。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		井草森公園周辺環境問題の早期解決									
	今後の予測		国公害等調整委員会の裁定が近く出される予定である。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		予防接種				整理番号	516		細番号			
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	537		
係名		保健係				上位施策名			NO			
予算事業名		予防接種		コード	46200	健康を支える仕組みづくり			40			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		23 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 予防接種法第3条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 特別区予防接種相互委託協定書第3条							
	区内に居住する3か月～16歳未満の児童		(3)									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）						活動指標名(式)					
法律で定められたジフテリア、百日ぜき、急性灰白髄炎、麻しん、風しん、日本脳炎、破傷風の予防接種を、区内医療機関に委託して対象年齢の児童に行う。						(1) 予防接種の接種件数						
						(2)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						成果指標名(式)						
上記にあげた疾病の発生及びまん延が予防される。						(1) (代)接種率(延接種件数 / 延対象件数 × 100)						
						(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
疾病の感染を未然に防ぐことで、健康的な生活をおくることができる。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画		実績		16年度	
指標	活動指標(1)		件	51,755	43,821	39,520	38,391	41,650	34,400	97.1		
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%	71	75	76	74	76	80	92.5		
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	246,483	270,596	248,041	242,418	256,095				
	職員数(正規 非常勤)		人	1.63 0.00	1.63 0.00	1.45 0.00	1.40 0.00	1.40 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	14,789	14,789	13,156	12,702	12,702				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	261,272	285,385	261,197	255,120	268,797				
	単位あたりコスト ÷		円	5,048	6,513	6,609	6,645	6,454				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	16,029	18,450	17,072	10,578	16,659			
		特定財源計 + +		千円	16,029	18,450	17,072	10,578	16,659			
差引:一般財源 -		千円	245,243	266,935	244,125	244,542	252,138					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		1.平成6年の予防接種法の改正により、義務接種から勧奨接種へ、また集団接種から個別接種へ変更となった。この直後小中学生の接種率が著しく低下したままとっている。 2.平成11年度から予診票を冊子化してまとめて配布している。そのため日本脳炎第 期の接種件数が一時上昇したもののその後低下している。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		こどもが4か月の時に予診票をまとめて渡され、その後は自己管理しなくてはならないので大変だ。転入時に予診票の交付方法を案内してほしい。									
	今後の予測		対象疾病の発生率(西太平洋地域でのポリオの絶滅)、予防接種接種率(学齢期風しんの低接種率)等の状況をもとに、法で定める予防接種の種類、対象年齢等が変更される可能性がある。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		健康被害救済				整理番号	517		細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150531	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	538	
係名		保健係		上位施策名					NO		
予算事業名		予防接種		コード	46200	健康を支える仕組みづくり					40
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		52 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 予防接種法第11条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		予防接種により健康被害を受けた者		(2) 結核予防法第21条の2				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		予防接種により健康被害を受けた者に対し、各種給付を行う。				(3) 予防接種法及び結核予防法の一部を改正する法律附則第3条第1項				
	活動指標名(式)						(1) 健康被害認定者				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		予防接種により健康被害を受けた者を救済する。				成果指標名(式)					
						(1) 1人当たり平均給付額					
						(2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 予防接種による健康被害の救済を図るとともに、接種者及び被接種者に対する信頼を確保し、より予防接種を受けやすい環境づくりに貢献している。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		人	8	8	8	8	8			
	活動指標(2)		円	31,480,380	30,048,660	30,914,720	29,841,470	30,941,570			
	成果指標(1)		円	3,935,048	3,756,083	3,864,340	3,730,184	3,867,696			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	30,873	30,048	31,552	28,941	31,452			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20 0.00	0.22 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,996	1,815	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	32,688	32,044	33,367	30,756	33,267			
	単位あたりコスト ÷		円	4,085,950	4,005,508	4,170,825	3,844,450	4,158,325			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円	23,155	22,536	22,381	22,381	22,381		
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	23,155	22,536	22,381	22,381	22,381		
差引:一般財源 -		千円	9,533	9,508	10,986	8,375	10,886				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		ワクチンが改良され、健康被害者の発生は減っている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		健康被害に対する給付は今後とも継続していく必要がある。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		感染症対策				整理番号	518		細番号					
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150532	連絡先電話番号	4525	昨年度整理番号	539					
係名		予防係		上位施策名				NO						
予算事業名		感染症対策		コード	46400	健康を支える仕組みづくり								
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		12年度		根拠法令等							
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 (2) 同法律施行令 (3) 東京都の感染症の予防のための施策の実施に関する計画									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		感染症発生時に医師、保健婦、事務担当、食品衛生監視員等で初動チームを編成し、速やかに当該者に対し防疫措置を実施する。また、感染症流行情報を収集・分析し公表する。				活動指標名(式)							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		感染症発生時に迅速・的確な防疫措置を実施し、まん延の防止を図る。また、流行すると思われる感染症情報を収集・公表し感染症の発生を予防する。				成果指標名(式)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		感染症の発生とまん延を防止し区民の健康を守る。また、感染症の流行を予測し、医療機関、学校・小児・高齢者施設等に情報提供することで、感染症の被害を未然に防止できる。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画	実績		14年度				
指標	活動指標(1)		人			101		151						
	活動指標(2)		所			614		665		665	100.0			
	成果指標(1)		人			101		151						
	成果指標(2)		所			614		665		665	100.0			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,944		5,325		4,079		392		1,728		
	職員数(正規 非常勤)		人	2.26	0.00	1.49	0.11	1.65	0.00	1.65	0.00	1.65	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	20,505		13,519		14,970		14,970		14,970		
		非常勤職員分	千円	0		323		0		0		0		
	総事業費 ++		千円	26,449		19,167		19,049		15,362		16,698		
	単位あたりコスト ÷		円			189,773				101,738				
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0	
		国・都からの支出金		千円	12,105		623		721		656		581	
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	12,105		623		721		656		581	
差引: 一般財源 -		千円	14,344		18,544		18,328		14,706		16,117			
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年4月感染症新法が施行された。旧法では、患者の隔離・家屋消毒等の強制的な防疫措置に重点が置かれていたが、新法での感染症対策は、人権に配慮した防疫対応が求められている。健康診断については、まん延の防止と感染を疑うに足る正当な理由のある者に対してのみの実施となり、従来の保菌者検索検便は廃止となった。また、新たに感染症流行状況の事前把握と情報提供に重点が置かれた。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		会社(職場)や近隣住民に対して患者・感染者であることを知られないようにして欲しい。また、流行する感染症とワクチン接種場所の情報が知りたい。											
	今後の予測		海外旅行や国際交流の活発化により、国内に持ち込まれる感染症の危険は高まっている。また、エボラ出血熱・エイズ等の新興感染症の出現や結核・ジフテリア等、一度は克服できると考えられた疾患も、再興感染症として人々の健康を脅かしており、今後も予防対策は重要である。感染症の情報収集と提供については、今後インターネットPCの導入により幅広く情報提供がされるようになる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		エイズ対策				整理番号	519		細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150532	連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	540	
係名		予防係		上位施策名					NO		
予算事業名		エイズ対策		コード	46400		健康を支える仕組みづくり			40	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		62年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区エイズ及び性感染症相談事業実施要領						
			・区内及び区外のすべての住民 ・区内在住の妊婦		(3) 杉並区HIV母子感染予防事業実施要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		・各保健センター月1回の相談日に匿名で相談・抗体検査を実施。必要に応じ医療機関を紹介 ・区内指定医療機関で希望者にカウンセリング・抗体検査を実施。陽性者への地域支援。		活動指標名(式)						
				(1) 相談件数(電話相談を含む)							
				(2) 指定医療機関抗体検査数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		・エイズの感染予防及び早期発見を行い、かつエイズ予防に対する正しい知識の提供による偏見や差別を防ぐ ・早期発見による母子感染の予防		成果指標名(式)							
				(1) (代)保健所・保健センターの抗体検査数							
				(2) (代)区内指定医療機関の妊婦検診受診者中のHIV抗体検査実施者数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		・感染防止及び早期発見が可能である。また、エイズに関する正しい知識の普及、偏見差別の解消 ・早期発見により母子間感染を予防する。また、陽性者に対する地域支援が可能。									
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		件	314	443	572	571	949			
	活動指標(2)		件	2,013	2,131	2,100	2077	2074			
	成果指標(1)		件	92	161	200	236	200			
	成果指標(2)		率		89		86				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	16,674	13,506	7,921	6,988	8,085			
	職員数(正規・非常勤)		人	1.63	2.25	2.69	2.85	3.08	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	14,789	20,414	24,443	25,858	27,945			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	31,463	33,920	32,364	32,846	36,030			
	単位あたりコスト ÷		円	100,201	76,569	56,580	57,524	37,966			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	460	190	184	457	647		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	460	190	184	457	647		
差引:一般財源 -		千円	31,003	33,730	32,180	32,389	35,383				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		・エイズの正しい知識の普及で、より気軽に相談しやすくなり、早期発見事例もある。しかし、一般の関心は薄れてきており、患者・感染者は著しく増加しているにもかかわらず、平成12年度のHIV抗体検査数は236件となっており、微増である。平成8年度の事業開始当初に比べ、指定医療機関が医師会未加入医療機関にも拡大した。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		・エイズ・性感染症相談の実施回数・日時について利用しにくいという声がある。抗体検査に自己負担を導入することについて、区民の健康を維持するために自己負担がかかることに対して見なおすべきではないかとの意見がある。カウンセリングを受けずに無断で検査されたとの報告があった。								
	今後の予測		・今後もエイズの患者及び感染者が増加することが予測されるため、この事業の必要性はますます大きくなるものと思われる。また近年、性行動の低年齢化に伴い、若年層に対する予防啓発に力を入れる必要がある。感染者の増加に伴い、早期発見・感染予防・偏見差別の防止はますます重要になっている。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		結核診査協議会運営			整理番号	520	細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150532	連絡先電話番号	4525	昨年度整理番号	541
係名				予防係		上位施策名		NO	
予算事業名				結核対策		健康を支える仕組みづくり		40	
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		26 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 結核予防法第48条、49条	
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		結核医療を審議するための協議会		(2) 杉並区結核診査協議会条例	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			結核予防法に基づく公費負担申請に対し、適切な医療であるか審議するため、専門知識を持った委員による診査協議会を開催する。		活動指標名(式)		(1) 診査件数	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			申請の適否及び、より適切で確実な結核治療の審議を行うため、高い専門性を有する協議会を運営する。		成果指標名(式)		(1) 委員出席率	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 適切な結核医療が促進されることにより、患者管理の向上に結びつく。									

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	件	459	574		454				
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	84.2	81.6	100.0	83.3				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,566	1,330	1,538	1,447	1,638			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.60 0.00	0.92 0.00	1.07 0.00	0.76 0.00	0.80	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,444	8,347	9,708	6,895	7,258	0	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	7,010	9,677	11,246	8,342	8,896			
	単位あたりコスト ÷	円	15,272	16,859		18,376				
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -	千円	7,010	9,677	11,246	8,342	8,896				
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	減少を続けてきた結核患者の発生は、ここ数年は増加の兆しをみせている。高齢者における結核再燃、若年層の発症による集団感染の発生もみられ、結核医療を必要とした公費負担申請も増加している。また薬剤の効かない耐性菌の出現等、協議会で審議される内容もより高度な専門的知識が必要となり、協議委員の入れ替えを行い、これに対応している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測	杉並区では、若年層における結核患者の増加がみられ、今後も予断を許さない状況が続くことが予測されるため、専門知識をもった委員による審議がさらに必要とされる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		結核患者保健指導				整理番号	521		細番号					
所属部課名 杉並保健所保健予防課		コード	150532		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	542					
係名 予防係		上位施策名				NO								
予算事業名 結核対策		コード	46700		健康を支える仕組みづくり				40					
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		26 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 0 年度		(1) 結核予防法第24条								
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 結核予防法による登録及び管理検診実施要領										
	結核に感染及び感染が濃厚に疑われる区民					(3) 結核予防事務取扱指針								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 患者登録時に患者の状況を把握する。保健指導により、療養支援を行い、治療を継続させる。治療終了後も決められた期間、病状を確認し、再発の防止に努める。					活動指標名(式)								
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 患者が適切な治療を受けるよう、病気の特性の説明及び治療の重要性について指導し、患者の治療が終了するまで療養の支援を行い、このことにより治療中断者をゼロにし、治療終了者にたいしては、定められた期間経過観察を確実にし、再発の早期発見に努める。					成果指標名(式)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 杉並区における結核の実態を把握し、結核患者の治療を徹底させることにより、将来の結核患者の減少に貢献する。														
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標(1)		件	407		651		477						
	活動指標(2)		件	30		58		70						
	成果指標(1)		%	79.6		90.9		100.0		83.3	100.0			
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,077		1,382		1,811		1,737	1,870			
	職員数(正規 非常勤)		人	4.68	0.00	6.00	0.00	5.50	0.00	5.77	0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	42,462		54,438		49,902		52,351			57,251 ⁰	
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0			0	
	総事業費 + +		千円	44,539		55,820		51,713		54,088			59,121	
	単位あたりコスト ÷		円	109,432		85,745				113,392				
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円	570		570		534		402		705	
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 + +		千円	570		570		534		402		705	
差引:一般財源 -		千円	43,969		55,250		51,179		53,686		58,416			
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		結核の発生は、今まで減少傾向を示してきたが、平成9年に新登録患者が38年ぶりに増加し、罹患率も43年ぶりに上昇、厚生省が平成11年7月26日「結核緊急事態宣言」を出し、杉並区においても、患者の登録数は減っていない。また、最近の傾向として、結核患者の高齢化、未感染者が多い若い世代の学校や職場、医療機関などでの集団発生事例が多発している。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		長期間にわたり、保健所の指導を受ける理由がわからない。											
	今後の予測		今後、結核患者の増加、耐性菌の出現により、本事業の必要性はますます大きくなる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		結核医療費公費負担			整理番号	522	細番号		
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150532	連絡先電話番号	4525	昨年度整理番号	543
係名				予防係		上位施策名		NO	
予算事業名				結核対策		健康を支える仕組みづくり		40	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		26 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 0 年度		(1) 結核予防法第34条、35条		
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内在住の結核患者		(2)		
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		結核診査協議会により承認された結核患者の医療費を公費で負担する。		活動指標名(式)		(1) 医療費公費負担件数		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		医療費の公費負担により結核患者の経済的負担を軽減し適切な治療を受けやすくする。		成果指標名(式)		(1) (代)医療費公費負担件数		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 経済的負担が軽減されることにより、治療を確実に受けることができる。									

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	件	2,581	2,934	2,796	2,659	1,548			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	件	2,581	2,934	2,796	2,659	1,548			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	61,745	60,784	52,192	52,136	60,868			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30 0.00	0.30 0.00	0.30 0.00	0.31 0.00	0.31 0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	2,813	2,813	0	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	64,467	63,506	54,914	54,949	63,681			
	単位あたりコスト ÷	円	24,977	21,645	19,640	20,665	41,137			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円	31,063	57,839	32,314	30,995	44,216		
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	31,063	57,839	32,314	30,995	44,216		
差引:一般財源 -		千円	33,404	5,667	22,600	23,954	19,465			
受益者負担比率 ÷	%									

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	近年、患者の合併症等による重症化が進み医療費が高額になっている。特に高齢者の基礎疾患との合併による重篤患者が増加している。また、患者に生活保護受給者や外国人などの無保険者が出ることにより、公費負担医療費の大幅な増加となっている。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	その年の発生動向により、患者の予測が難しい。

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		結核予防				整理番号	523		細番号						
所属部課名		杉並保健所保健予防課		コード	150532		連絡先電話番号	4525		昨年度整理番号	544				
係名				予防係				上位施策名		NO					
予算事業名				結核予防				健康を支える仕組みづくり		40					
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		26年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 結核予防法第4条3項、同法第5条、同法第13条				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内の4ヶ月児とその母親		患者の家族・患者と接触した区民・在勤者・在学者等結核に感染する恐れがある者		(2) 結核予防事務取扱指針				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				4ヶ月児にはツベルチン反応検査、BCG接種を行い、母親には胸部X線検査を行う。結核患者登録時には接触者を把握し、定期的に検診を実施する。		活動指標名(式)		(1) BCG接種した乳幼児数						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				乳幼児にBCG接種をすることにより結核の免疫をつけ、結核発病時の重篤化を防ぐ。結核を発病した母親の早期発見に努める。結核患者の家族、患者と接触した者へ検診を行い、感染者を早期発見する。		成果指標名(式)		(1) BCG接種した乳幼児数 ÷ BCG接種対象乳幼児数						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												新たな結核患者の発生を防止することができる。			
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		実績		年度				
指標	活動指標(1)		人	3,467		3,499		3,523		3,659		3,720			
	活動指標(2)		人	1,996		2,174				1,960					
	成果指標(1)		%	94.6		97.3		100.0		96.1		100.0			
	成果指標(2)		%	82.2		89.6		90.0		95.2		100.0			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	21,397		17,490		16,236		15,336		16,960			
	職員数(正規・非常勤)		人	5.13	0.00	5.90	0.00	3.51	0.00	3.58	0.00	3.57	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	46,544		53,531		31,846		32,481		32,391			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	67,941		71,021		48,082		47,817		49,351			
	単位あたりコスト ÷		円	19,597		20,297		13,648		13,068		13,266			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円	757		351		575		276		465		
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	757		351		575		276		465		
差引:一般財源 -		千円	67,184		70,670		47,507		47,541		48,886				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		結核の発生は、今まで減少傾向を示してきたが、平成9年に新登録患者が38年ぶりに増加し、罹患率も43年ぶりに上昇、厚生省が平成11年7月26日「結核緊急事態宣言」を出し、杉並区においても、患者の登録数は減っていない。また、最近の傾向として、結核患者の高齢化、未感染者が多い若い世代の学校や職場、医療機関などでの集団発生事例が多発している。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		なぜ検診が必要なのか、保健所に自分のプライバシーを言いたくない等、事業の意図が理解されない苦情がある。												
	今後の予測		杉並区において、結核患者は、毎年200名前後発生しており、患者が通勤通学する事業所・学校・医療機関等で集団感染事例も増加しており、この事業の必要性は、ますます増大していく。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		衛生試験所運営		整理番号	435	細番号	
所属部課名		衛生試験所		コード	152301	連絡先電話番号	4514
係名		庶務係		上位施策名			NO
予算事業名		衛生試験所運営		コード	40800	保健福祉施策の総合的推進	21
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 56 年度			根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度			(1) 地域保健法			
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区内在住者、区を含む事業所			(2) 食品衛生法			
				(3) 感染症予防・医療法			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 保健所、環境課、消費生活課等から依頼を受け、必要な検査を行い、所管課に結果を報告する。			活動指標名(式) (1) 実施検査検体数 (件) (2) 検体受領回数 (回)			
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 行政判断に科学的根拠を与え、健康被害の未然防止・被害拡大防止・再発防止をはかる。			成果指標名(式) (1) 腸管出血性大腸菌O157検出数 (件) (2) 食品添加物(着色料)検出数 (件)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民の健康で安全な生活を確保している。							

区分	単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	年度					
指標	活動指標(1)	件	62321	45431	42372	45223	45500								
	活動指標(2)	回	2437	2451	2300	2564	2500								
	成果指標(1)	件	2	10	10	9	9								
	成果指標(2)	件	319	128	128	157	157								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	60,163	55,729	51,526	51,113	56,586								
	職員数(正規 非常勤)	人	18.28 1.00	18.09 1.00	20.80 1.00	18.19 1.00	17.25 0.00			特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	165,854	164,131	188,718	165,038	156,509		* 活動指標(1)の実績数は感染症予防・医療法の施行により、11年度以降検査件数の計上の仕方が変更された。					
		非常勤職員分	千円	2,939	2,939	2,939	2,939	0							
	総事業費 + +	千円	228,956	222,799	243,183	219,090	213,095								
	単位あたりコスト ÷	円	3,674	4,904	5,739	4,845	4,683								
	財源	受益者負担分	千円												
		国・都からの支出金	千円												
		その他特定財源	千円												
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 -		千円	228,956	222,799	243,183	219,090	213,095								
受益者負担比率 ÷	%														
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	保健所、公害課、消費者センターの検査部門を統合して発足し、守備範囲を広げてきた。その後、防災課、土木部、学校等からの検査依頼を受け入れ、区の総合検査機関としてその性格を強めてきた。近年、O157等の健康危機管理への対応、内分泌かく乱化学物質・遺伝子組換え食品などの高度な検査が課題となっている。													
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	区民と接していないため不明であるが、科学的に裏付けるデータを所管課に提供することにより、区民の健康保持・増進及び安全に大いに役立っていると考えられる。													
	今後の予測	国際化、情報化の進展及び生活環境の変化などにより、検査に対する要望が多様化、複雑化してきたため、検査分野の拡大や検査の高度化が要求され、民間検査機関の活用等をはかることが予測される。													